

英国政府による統合レビューに関する平和首長会議会長コメント

英国政府が保有する核弾頭の上限数を4割引き上げると発表したことについて、核兵器のない世界を希求する我々は大きな懸念を抱いています。

これが実施されれば、NPT締約国に課せられた核軍縮義務に反するだけでなく、英国が30年に亘って取ってきた核兵器削減政策を覆すこととなります。そのような行為は、軍拡競争をさらに加速させ、国際的な安全保障環境や安定性を弱体化させることを招くだけです。

核兵器の非人道性を踏まえれば、核抑止に頼る政策は成り立たないものであるということを十分に認識し、核兵器のない世界の実現に向けて努力するよう強く求めます。

令和3年（2021年）3月18日

平和首長会議会長

広島市長

松井 一寛